

漢方関係学会・研究会予定（2月）

これまで新型コロナウイルス感染症の影響下にありましたが、徐々に通常の開催に戻ってきました。この間習得したWeb開催のノウハウを活かしてハイブリッドでの開催が主流になっています。今回は、2024年2月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会にしましては事前に各連絡先または事務局にてご確認下さい。

●日本東方医学会第17回中医学研修講座―臨床の部

日時 2月3日（土）午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目…耳鼻科「中医臨床の実際―よく目にする耳鼻科疾患に」（松本祐磨）

共催（株）ツムラ

事務局（二財）東方医療振興財団事務局 Ⅸ03・6264・3016

E-mail: gakkai@iptoho.or.jp

●漢方医学教育SYMPOSIUM 2024

日時 2月10日（土）午後3時～6時半

会場 都市センターホテル（千代田区平河町2-4-1）

WEB同時配信、オンデマンド配信・2021年研究助成最終報告（2月1日～4月30日）、受賞講演・教育講演・パネルディスカッション（2月19日～4月30日）

内容 開会の挨拶…伴信太郎（日本漢方医学教育振興財団理事長）
表彰式…伴信太郎（日本漢方医学教育振興財団理事長）

〔受賞講演〕

功労賞 「漢方医学この50年とこれからの教育」

（証）クリニック総院長／日本東洋医学会前会長・現監事／
日本東洋医学サミット会議議長） 伊藤 隆

奨励賞 「参加型漢方医学教育の推進」

（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座教） 貝沼茂三郎
奨励賞 「医学生を対象とした漢方医学教育入門編の開発と検証」
（横浜薬科大学漢方薬学科漢方治療学教室准教授） 伊藤 亜希

〔漢方医学教育研究助成（2021年度研究助成最終報告会）教育講演〕
パネリスト…研究助成最終報告者

〔教育講演〕

「医学教育の現状と課題」

（文部科学省高等教育局医学教育課企画） 堀岡 伸彦
〔パネルディスカッション〕

「医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改定版）と漢方医学教育」～卒前・卒後の一貫した医師育成を目指して～

1. 卒前・卒後における漢方医学教育のあり方を考える

（長崎大病院医療教育開発センター） 教授

・ 医師育成キャリア支援室長） 松島加代子
2. 漢方医学教育における総合診療医の役割

（順天堂大学医学部総合診療科学講座主任教授） 内藤 俊夫
3. 地域医療における漢方の実践と教育

（飯塚病院漢方診療科診療部長） 吉永 亮
閉会の挨拶…久光 正（日本漢方医学教育振興財団 評議員）

主催 日本漢方医学教育振興財団
後援 文部科学省、日本医師会、日本東洋医学会、日本プライマ

リ・ケア連合学会、日本病院総合診療医学会、日本漢方生薬製剤協会、神奈川県立産業技術総合研究所

協力 日経メディカル開発

事務局 kani@kmeor.jp

●第684回広島漢方研究会5月例会

日時 2月11日(日) 午前9時半～午後12時半
・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)
内容 漢方処方方の植物から「花活」はじめませんか? トリカブトを深掘り(水島美代子)、漢方薬を効かすための日々の食事(清水枝里)、『薬徴』解説 吉益東洞著 大塚敬節校注(吉本悟)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082-232-7756 E-mail:info@tetsumura.jp

●京都漢方研究会第33期2月講座

日時 2月11日(日) 午前10時～午後4時

会場 会場受講とZOOMによるハイブリッド開催

講座会場: 京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区)

内容 第1講・薬物解説(駆瘀血薬・止血薬)(関田倫彦)、第2講・処方解説(駆瘀血剤・止血剤)(高橋宏和)、第3講・印象に残った症例(その4)(前村勉)

事務局 松田久司 ☎080-6866-6932、090-96624-1669 FAX075-762-5612(細野院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第50期東海漢方入門講座2月講座

日時 2月11日(日) 午前10時半～午後4時15分
・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)

会場 名古屋市立大学 田辺通りキャンパス

内容 誰にも分かる漢方基礎: 四診と経絡I(林誠二)、婦人病に使

う漢方薬(浮亀造)、傷寒論解説(中島幹夫)

事務局 東海漢方協議会事務局・大見生薬(有)内(名古屋千種区)

☎052-722-2205 東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●第29回東京漢方教育研究センター2月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会

・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 2月11日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場受講(先着30名まで)と、Zoomによるオンライン受講(人数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogleフォームよりお申込み下さい。(申込みなしの当日参加不可)

会場 早稲田大学国際会議場第1会議室(新宿区西早稲田1-20-14)

内容 漢方の初歩: 奈良平安の医学(鈴木達彦)、処方解説: 甘露飲(小太郎漢方製薬・三室洋)、康治本傷寒論解説: 傷寒論85(中川智代)、特別講座: 口内炎(王宝禮)

連絡先 二宮理摩 ☎090-4392-7192

E-mail:kyokanpou@yahoo.co.jp

●藤門会

日時 2月17日(土) 午後2時～午後6時

会場 全水道会館5階(東京都文京区本郷1-4-1)

会場とZOOMによるハイブリッド開催

内容 症例・研究報告(萩原高士)、奥田先生の「温疫論講義」(笛木司)、嘉子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(細野美佐子)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局

☎045-593-2061 E-mail:shonistagau@tononka.com

●温知会月例会2月講義(第68回)

日時 2月17日(土) 午後6時～8時

会場 湯島聖堂・斯文会館（文京区湯島1-4、お茶の水駅至近）

内容 生薬解説：清熱薬 竜胆・夏枯草・決明子（庄司良文）、『傷寒論』素読 不可不篇：174・195条（内山千代）、症例検討：演題未定（室賀一宏）、自由演題：演題未定（仙頭正四郎）

会場 ホームページの「お問い合わせフォーム」にて連絡

問合せ

●第64回日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会

日時 2月17日（土）午後6時15分～8時

会場 Zoom受講、参加予約：<https://kampo-kai.jp/contents/20240217/>

内容 特別講演：女性の冷え 男性の冷え（大谷知穂）

共催（株）ツムラ

問合せ（株）ツムラ 浜松営業所 ☎053・452・1336

●日中医薬研究会関西支部2月月例研究会

日時 2月18日（日）午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 古典研究：傷寒金匱の流れについて、繁用処方解説・当帰芍薬散、皇漢医学：炙甘草湯、平成薬証論：芍薬等、食養薬

膳：未定 他

解説／田中英樹 他

事務局 田中余以徳斉薬局（三重県名張市榑町14011）☎059

5・63・0238 FAX0595・63・0268

●日本漢方協会漢方総合講座（第33回）2月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座（3単位）

日時 2月18日（日）午前10時～午後4時10分

会場 全水道会館4階（文京区本郷1-4-1）

内容 漢方の基礎理論：保険調剤における薬方（小山直弥）、生薬：桂枝（伊藤亜希）、漢方の古典・歴史：医方類聚（松岡尚則）、漢方トピックス：がん領域の漢方（板倉英俊）

事務局 一般社団法人日本漢方協会（墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階）

☎/FAX03・6659・9980 平日（月～木）午前10時～午後4時迄 E-mail: j.kampo@jicans.ocn.ne.jp

●九州漢方研究会令和6年2月月例会

日時 2月25日（日）午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催（会場は事務局に確認）

内容 健やかに過ごす為の食養生と漢方（米水基子）、金匱要略（山

だ宗良）、中医処方解説（甄立学）、傷寒雜病論（甄立学）

事務局 斉藤容子（招き猫調剤薬局）福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎070・8372・6637 FAX092・406・4062

E-mail: kyusyu-kampo@gmail.com

●柿田塾2月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。

詳しくは柿田塾ホームページを（参照下さい）」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・・・兵庫県淡路市志筑1138-6

☎0799・62・0990

（以上 敬称略）

注意：各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので必ず事前にご確認下さい。